



# クラブ 会報

## CLUB BULLETIN (WEEKLY)

### 鶴岡ロータリークラブ

### TSURUOKA ROTARY CLUB

### D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30—13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
	電話	0235 5775

会長	小松	松川	広	穂
幹事	皆	野	英	二
会報委員	上	橋	三	郎
	高	山	耕	二
	内	垣	喜	一
	板	垣	俊	次

No., 1044 1980. 2. 12 (火) (小雪) No.31

### ウィンター紹介

斎藤吉雄君	陶管販売	佐藤幸助君	ガス供給	} 鶴岡西R.C
林権之助君	電気器具販売	羽根田正吉君	建築	

### 会長・幹事報告

小松広穂君

元当クラブ会員の手塚林蔵君が昨年の9月より病床にありましたが、11日午後1時85才を以てお亡くなりになられました。謹んでご冥福をお祈り致します。尚葬儀は来る20日社葬を以て執り行なわれるそうです。

皆川英二君

1. 会報到着

石巻R.C、東京R.C、鹿児島西R.C

# LET SERVICE LIGHT THE WAY

## 奉仕の灯で道を照らそう

## 2. 新入会員推薦の件

職業分類 電話事業  
氏 名 池 田 昭太郎君  
住 所 若葉町24-7  
会 社 鶴岡電報電話局  
地 位 局 長

3. 1981～82年度ロータリー財団奨学生申請手続き要項が来ました。必要の方は事務局迄お願いします。

## ◆ 会 員 ス ピ ー チ

### 翔んでる女・フレンドさん

三 井 健 君

55.2.8.(金)の報知新聞一揺らぐ聖火の下で一の欄に『日本係ホステスは、とんでる女』として紹介された米国人ミス・バーバラ・フレンドさんは、1966年、三井玉男君(三井医院次男)と国際ロータリーの交換学生として、来鶴を予定されていた人でしたが、ご都合で、熊本市のカトリック系高校、信愛女学院に留学が変更となり、その留学中に鶴岡へ数日来遊された。

当時18才のフレンドさんの思い出のアルバムが、三井徹君の手許に保存されており、同君のご好意により新聞のコピーを添えて回覧致します。

新聞によりますと、フレンドさんは熊本市での一年間の留学を了えて帰国後ワシントン州、ジョージタウン大学法学部を卒業、現在、弁護士。彼女は、12才からフランス語を勉強し、校長がフランス人であったことから、フランス語で、日本語の基礎を習得、日本留学中は一般家庭に住み込んで、日本語を実地に勉強することが出来た。五輪のホステスを志願したのも、日本語を生かしたいからと、モスクワ五輪では、日本と米国を応援するという。

## ① 雪 害 に つ い て

板 垣 広 志 君

雪は通常、大変に情緒のあるものですが、今年のように大雪になりますと、凶器に変わります。今日はいったニュースに、新庄市で家屋2軒が倒壊、水沢で農家の稲倉が1棟倒壊して居ります。こうした雪による倒壊の原因の多くは、間違った雪おろしにあるようです。

雪のおろし方として、屋根の棟を起点として左右に除雪してゆき、つき出た軒の長さの倍位の処で除雪を止める。よって、建物は左右の重量がバランスを得て、倒壊を免れる訳です。屋根の左側を完全に除雪し、次に右側をとりますと、バランスが崩れ倒壊を招く結果となります。特に注意を要します。

また、鉄筋コンクリート、鉄骨の建物でも、決して安全とはいえません。先年、置賜方面のある小学校の体育館、この建物は鉄骨でしたが、積雪のため倒壊しました。

雪国の長い歴史による経験から得た生活の知恵として、例年、山形県では12月20日に雪おろしの通達を、各市町村に出します。この通達には、積雪1メートルを記録した場合、雪おろしをと指示しております。何故なら、1メートルに達し不幸にして倒壊した場合、保険の適要を受けられないからです。

尚、新庄市に雪の研究センターがありまして、あらゆる角度から研究を進めております。例のひとつとして、積雪1メートル四方、サイコロ型1コの重量は300キロと推定されており、冬期のある時期に湿度が高くなりますと、この1コの重量は何んと、600キロ余りとなります。依って積雪が1メートル以内でも雪おろしは必要な場合があるのです。

## ② 鉄鋼の消費について

次に配布した資料をご覧ください。これは、鉄鋼の生産、輸出及び消費のデータです。鉄鋼の生産と輸出の面からは、日本はたしかに先進国といえます。併し、消費面は世界の水準をはるかに下廻って居ります。

特に、山形県だけを取り上げてみますと、本県の人口134万人で、鉄鋼消費量年間1人当り105キロ、これは世界の平均消費量の何分の一と云う低い数字です。この面では本県は発展途上県と云えるかも知れません。

尚、一面兵器の生産に力を注ぐ国は、自ずと消費量は大きくなりますが、これは例外として、あくまで、平和産業による消費の拡大を歓迎する処で、特に日本の場合、平和のための消費国に徹するよう、念ずる次第であります。

## ◆ 出席委員会

佐藤友吉君 7年間皆出席

## ◆ 御 礼

小松広穂君

今般私の母の不幸に際しましてはクラブを初め、会員多数の方々に御心配をおかけ致し、特に葬儀の日は大へんな悪天候の中、御参列頂き本当に有難う存じました。本日2た七日に当りますが気持もやっと整理がつき、会長の職務に勉勵致す心算です。ここに謹んで御礼を申し上げます。

## ◆スマイル

迎田 稔君 一ご長男日本医科歯科大に合格  
板垣 俊次君 2月2日山形新聞に「こんな我が社」掲載



## 出席報告

本日の出席	会員数	71名	欠席者	中村(真)君、石井君、石原君、金沢君、黒谷君、三井(徹)君、諸橋君、中村(富)君、熨斗君、佐藤(昇)君、佐藤(順)君、佐藤(元)君、高橋(耕)君、高橋(良)君、玉城君、津田君、手塚君
	出席数	54名		
	出席率	76.06%		
前回の出席	前回出席率	83.10%	メア 1ッ クブ	阿部(与)君、風間君、金沢君、小松君、本山君、佐藤(友)君、佐藤(昇)君一鶴岡西R.C
	修正出席数	66名		
	確定出席率	92.66%		